

まこと後援会

# さくま誠 便り

2018年新春号  
名寄市西5南12  
さくま誠 後援会  
☎ 01654-3-9260  
発行責任者  
菅野 孝

人口の社会減少に歯止めを

## 産業育成で技術者流出を防げ

### 〓名寄市議会 第4回定例会で指摘〓

平成29年の名寄市議会第4回定例会は12月4日～20日までの日程で開催され「名寄市開業医誘致条例の制定」「名寄市特別会計の一部改正」(大学予算の特別会計移行)など、議案38件、報告4件、諮問1件を審議の上可決、また、意見書案6件を原案通り可決しました。佐久間議員は12月18日の一般質問で①市営住宅の課題解決にむけて②市道の改修について、③定住自立圏構想についてなどの3件6項目について質問し、人口減少の進む中での産業の育成・強化策などについて市の対策を求めました。



### 建設産業技術者不足の解消を

問 社会資本整備総合交付金の減少で土木・建設に関わる事業量が減少し、地方の建設産業の衰退につながっているのではないかと。都市部への働き手流出を

食い止め、産業育成・強化の観点から一般財源の充当比率を高めていくべきと考えるが如何か？

答 これまで道路事業においては社会資本整備事業交付金を充当するため、単独事業として道

路整備を行ってこなかったが、交付金の減少で事業量が減少し市民要望に答えられないばかりか建設産業の衰退が一層加速されると想定されることから、今後においては、市全体の財政状況を勘案しながら予算配分のバランスを考慮した上、一般財源の充当率を高め、事業量を増やせるよう予算確保に努力したい。

### 定住自立圏ビジョンで

#### 圏域の連携・協力体制を

問 定住自立圏構想の取り組みを推進してきているが人口減少に歯止めがかからない。実効性のある連携事業を進めてゆく必要がある。複眼型中心市として本市の担うべき役割について伺う。

答 人口減少は危機的なもので歯止めをかけるべく作った総合計画で出生率を1.8まで高め、社会減をゼロとしたがそれでも2035年には2万3000人台まで落ちる見通しだ。圏域自治体と連携して産業強化、農林業

# 健康な新年



健康で  
笑顔溢れる年で  
あります様に！

など研究していきたい。生活基盤でもある医療・保健・福祉分野など中心市として堅持し、圏域自治体と連携協議し邁進して行く。

年頭にあたって

三が日は降らなかつたものの、年末の降雪とその後の雪で苦労された事と存じます。

「なよろの除雪」にも多くの苦情が寄せられていることが掲載されており、私も所属所管であることから心を痛めております。レンタル&ゴーの新事業、除雪機械の更新、予算の確保、雪堆積場の確保、大雪時の緊急対応など努力されている反面、技術者流出による人手不足が課題となっていることから、四季を通じてした仕事量の確保で不便のないようなまちづくりを求めて参ります。ご理解のほどお願いいたします。



# 市営住宅空き室への大学生入居で コミュニティの活性化を求める

## 市営住宅の環境整備で 入居者の安全確保を

問 市営住宅の環境整備として立ち木からの落雪対策や、緊急車両通り抜けのため、カバードウォーク（屋根付き歩道）の一部撤去はできないか？

答 立ち木は来春調査し、枝払い等行う。屋根付き歩道は車両などの通行を前提としたものではなく、一部撤去することにより構造上の強度不足が生じる恐れがあるため撤去は困難と考えている。

問 近く導入配備される救助工作車などが団地内に花壇がシグザグに配置されていることから入れない。高齢化も進んでいることから火事などの際の防災上の観点からも一考されたい。

答 団地のデザインによって花壇や菜園が地盤面より90



センチほどの高さになっているものもあるが、補助金により整備されており改造撤去には多額の費用を要すことから、困難と考える。

また、緊急車両として救急車のみ大通側及び北体育館側から出入りできることから救急活動には支障しない。

但し、消防車等の大型車両はゲート幅が足りなく、また縁石が高いことから、万が一の際は道路際からの消火活動となることをご理解願いたい。

## 市営住宅空き室の活用は

問 市営住宅空き室を活用して大学生の入居をはかり自治会活動に参加してもらう「目的の外の柔軟化」の取り組み事例があるが、本市でも試行できないか？

答 名寄市の市営住宅の入居倍率は5年平均で4.3倍と高く、待機者への早期提供を基本と考えている。潜在的待機者への住宅供給が行き渡り、目的の外の使用が必要となる場合は大学生のニーズを把握するなど、状況にあった対応の検討と情報収集に努めたい。

## 市道の改修要望と

優先順位の考え方について

問 舗装された道路であっても老朽化やその他の原因で凹凸が著しい場合、優先し対応すべきではないか？

答 舗装済みの幹線道路であっても部分的な補修で対応出来ない場合、未舗装道路の舗装化と合わせて計画的に事業に取り組みが必要があると考えている。

# 粒々辛苦



▼室内のプランターでは島唐辛子の苗がすくすく成長している。元々の種は同僚議員から頂いたもの。「3代目だよ」と言われたものだが昨年百本ほど実を結んだ▼「すくすく辛い」との触れ込みだったが、採れたものはピリ辛だった。「化けたかな？」とも思ったが、炒め物に入れると適度な辛さで気に入っている▼採れた島唐辛子の完熟しているものから形の種から苗を立て、もう一グループは冷凍庫で凍らせた種で育てた。冷凍種は発芽しないかも…と思いきや、どちらも遜色なく青々と育っている▼もともと沖縄生まれ育ちの島唐辛子、「何するべ!!」と驚いたに違いない。寒さに強い苗が育つか？との試み。たくさん実をつけたら後日ご報告したい▼正月は孫たちも遊び疲れて帰って行った。「そろそろお家に帰りたくなっちゃったな」といったのは四歳のみ孫。日本語より先に英語を覚えたせいか電話しても「\*e x.o.#6:」だったが、最近は大人数向けの会話に▼冬はうんと寒い外で多いに遊び寒さに強い体で育て!!